



(社)大日本水産会 おさかなシンポジウム

変革へチャレンジ

---地産地消！ さかな消費・利用拡大に向けて---

平成22年10月12日 三会堂ビル石垣記念ホール

(社)気仙沼青年会議所
臼井壯太郎前理事長





学校給食100% 地産地 消運動

社団法人気仙沼青年会議所





宮城県気仙沼市の概要





事業の動機

食料自給率の低下

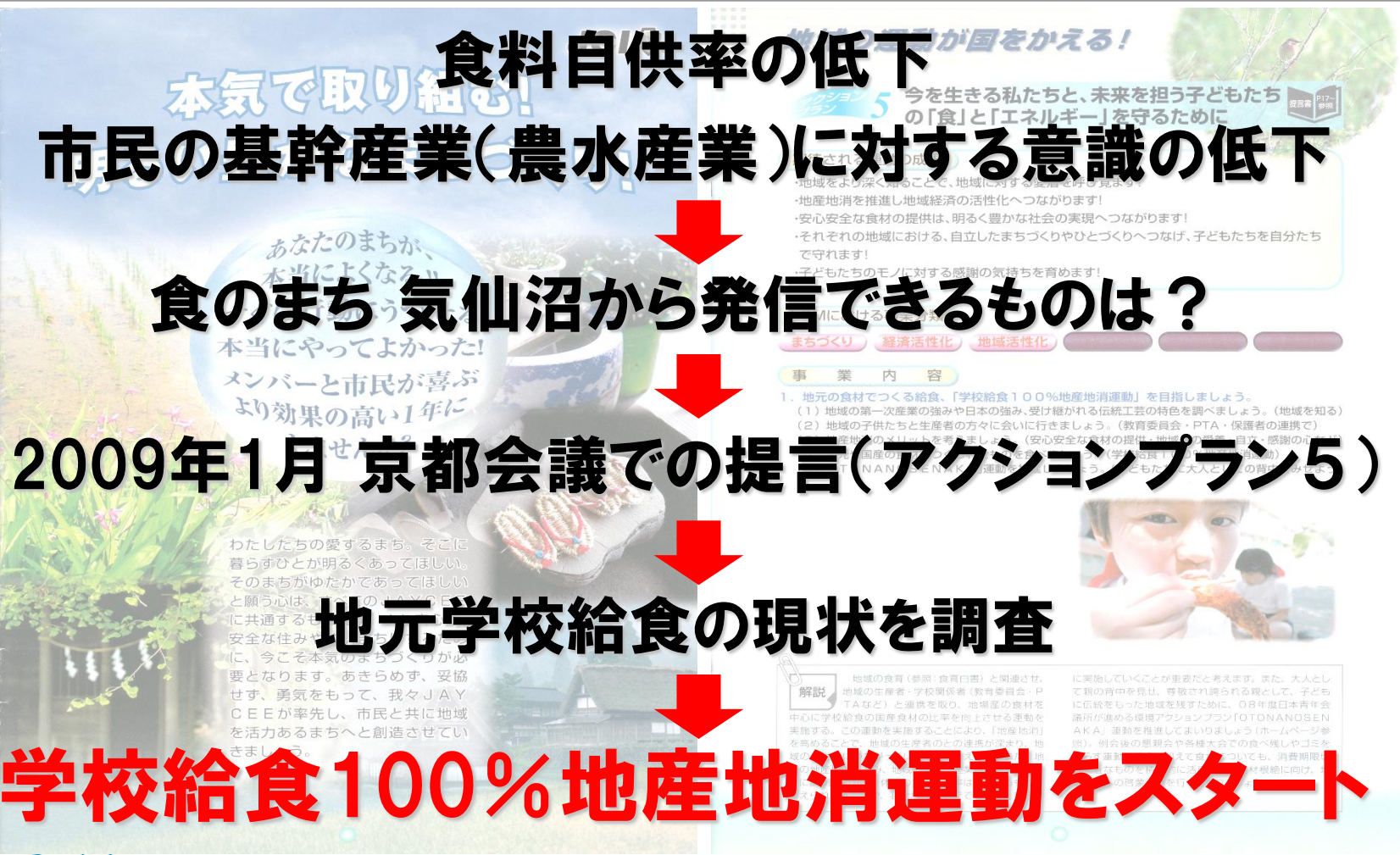
市民の基幹産業(農水産業)に対する意識の低下

食のまち 気仙沼から発信できるものは？

2009年1月 京都会議での提言(アクションプラン5)

地元学校給食の現状を調査

学校給食100%地産地消運動をスタート





行動① 要望書・協力依頼書の提出

平成21年 2月 6日

気仙沼市 市長 鈴木 昇 様
本吉町 町長 森 塚男 様
南三陸町 町長 佐藤 仁 様
気仙沼市教育委員会 教育長 白橋 勝美 様
本吉町教育委員会 教育長 三浦 良喜 様
南三陸町教育委員会 教育長 田生 誠二 様

社団法人 気仙沼青年会議所
理事長 日井 壯太郎



「学校給食100%地産地消運動」に関する要望書

この度、社団法人 日本青年会議所 第129回通常総会（平成21年1月24日開催）において、今を生きる私たちと、未来を担う子供たちの「食」と「エネルギー」を守るためにも、地場産の食材を中心とした学校給食の国産食材比率を向上させる「学校給食100%地産地消運動」の実施が提言されました。

この運動を実施することにより、安心安全な地元食材での「地産地消」を高めることで、地域生産者との連携が深まり、地域の活性化に繋がっていくものと考えます。

地域の地産地消が進み、この圏域の食材そして地産地消運動が注目され全国に拡大することで、地域の第一次産業ならびに加工業、関連産業の活性化にも繋がります。日本国内全体での食料自給率は向上するものと考えられます。また、食育という観点から学校給食を捉え、学校給食の地場食材比率を向上させることは、子供たちが地域の産業、食文化等を理解する「生きた教材」として学校給食を活用できるものと確信します。

社団法人 日本青年会議所に所属する全国709青年会議所のひとつである、我々社団法人 気仙沼青年会議所としても、この提言に基づき一市二町の首長様並びに教育長様に下記の通り「学校給食100%地産地消運動」の要望をいたします。

我々が一体となり、目の前のできることを確実に実施していくことが重要だと考えます。地域の運動が国を変えると信じます。ご理解ご協力の程、宜しくお願いたします。

記

1. 気仙沼 本吉 南三陸版「学校給食100%地産地消運動」の実施または関連事業の実施
2. 一市二町連携のもと、これまでの各市町の地産地消の実績の検証ならびに各市町のノウハウ等を融合した学校給食地場食材比率向上への新たな取り組み
3. 文部科学省が推進する食育推進基本計画に対応した運動の実施
4. 1月24日「学校給食の日」に併せた、100%地産地消または100%国産食材を使った学校給食の実施、ならびに関連した授業の開催
5. 気仙沼 本吉 南三陸版「地産地消の日」の制定



**首長、教育長宛に要望書を提出
4月新年度以降 検討会を設置して
いただくことを約束！**



**同時に地元メディアを含む
官民すべての関係諸団体へ協力依頼書を提出！**



行動② 検討会の開催



市役所各課・商工会議所・漁協・農協
県・大学・教育委員会・管理栄養士・PTA
水産加工業者など あらゆる方々が参加！



会議の内容

- ①学校給食の現状を把握（問題意識の共有化）
- ②100%地産地消給食 実施の可否について
- ③実施日の決定（2010年1月学校給食週間に開催）
- ④問題点のクローズアップ（解決方法の模索）
- ⑤食材の決定（旬の魚・野菜は？旬の美味しさとは？）
- ⑥メニューの決定（気仙沼らしさ？ サメ肉・フカヒレ！）
- ⑦配送問題 安全対策について

議案の決定は全てコンセンサス方式！

主張

「主権者から」

学校給食と地産地消

議論よりも実践が大事

学校給食と地産地消の推進は、単に食料の調達方法を変えるだけでなく、地域経済の活性化や環境保護にもつながります。しかし、議論ばかりで実践が進まない現状は、我々の使命を果たす上で大きな課題です。まずは、現場で実践を積み重ね、その成果を広く共有していくことが、持続可能な社会の実現への第一歩です。

給食に地元食材を

豊田市長、教育長も前向き

気仙沼市議会、地元産品活用を推進

本市では、学校給食に地元産品を活用する取り組みが徐々に広がっています。特に、市長と教育長が前向きな姿勢を示していることが、市民の期待を高めています。また、市議会でも地元産品の活用を積極的に推進する決議がなされました。これにより、学校給食を通じて地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図ることが期待されます。

「子どもが喜ぶ料理を」

気仙沼市立小中学校、地元産品活用を推進

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、子どもたちの健康と食生活の改善に大きく貢献しています。特に、地元産品を活用することで、新鮮な食材を供給でき、子どもたちの食生活が豊かになります。また、地元産品を活用することで、地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図ることが期待されます。

食材確保などに課題

可能な限り地元産品活用を推進

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、食材の確保に課題を抱えています。特に、地元産品の供給量が不足していることが、食材確保の大きな課題となっています。しかし、可能な限り地元産品を活用し、食材確保を推進することが、地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図る上で重要な課題です。

三陸新報

学校給食の100%地産地消

食材確保などに課題

可能な限り地元産品活用を推進

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、食材の確保に課題を抱えています。特に、地元産品の供給量が不足していることが、食材確保の大きな課題となっています。しかし、可能な限り地元産品を活用し、食材確保を推進することが、地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図る上で重要な課題です。

食育と経済活性化を

野菜など大量確保が課題

来月1月

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、食育と経済活性化の両面から大きな意義を持っています。特に、野菜など大量確保が課題となっていることが、食材確保の大きな課題となっています。しかし、可能な限り地元産品を活用し、食材確保を推進することが、地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図る上で重要な課題です。

「フカヒレ」三昧「要望」

気仙沼産業界の意見が一致

学校給食100%地産地消運動

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、気仙沼産業界の意見が一致しています。特に、「フカヒレ」の活用が強く要望されていることが、産業界の大きな課題となっています。しかし、可能な限り地元産品を活用し、食材確保を推進することが、地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図る上で重要な課題です。

JC・市教委の温度差顕著に

100%地産地消運動が足踏み

継続考え段階踏んで

互に理解を深め、心にも染み渡る

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、JCと市教委の温度差が顕著に現れています。特に、100%地産地消運動が足踏み状態にあることが、両者の大きな課題となっています。しかし、継続考え段階踏んで、互に理解を深め、心にも染み渡ることが、両者の大きな課題です。

来週中にも市へ提案

気仙沼市議会、地元産品活用を推進

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、来週中にも市議会へ提案される予定です。特に、地元産品の活用を積極的に推進する決議がなされました。これにより、学校給食を通じて地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図ることが期待されます。

5300食の「気仙沼産」提供

来月1月の学給の目向け

学校給食100%地産地消運動に取り組む

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、5300食の「気仙沼産」を提供する予定です。特に、来月1月の学給の目向けが、両者の大きな課題となっています。しかし、可能な限り地元産品を活用し、食材確保を推進することが、地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図る上で重要な課題です。

市教委が再検討

100%地産地消給食

三陸新報

全校配食視野に

気仙沼市議会、地元産品活用を推進

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、市教委が再検討される予定です。特に、100%地産地消給食の推進が、両者の大きな課題となっています。しかし、可能な限り地元産品を活用し、食材確保を推進することが、地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図る上で重要な課題です。

来月26、27日実施

気仙沼市議会、地元産品活用を推進

学校給食100%地産地消運動

学校給食に地元産品を活用する取り組みは、来月26、27日実施される予定です。特に、地元産品の活用を積極的に推進する決議がなされました。これにより、学校給食を通じて地域産品の消費を促進し、地域経済の活性化を図ることが期待されます。

市民の皆様理解を得るため 全ての会議をオープンに！
メディアを通して経過報告！ 参加者全員に責任ある発言を！



学校給食100%地産地消運動についての授業

この食材はだれが作ったの？
どうやって運ばれてきたの？



市内小中学校にて食育授業の開催！



2010年1月26/27日 学校給食週間に実施！

つぼみ菜とわかめのおかかあえ

モーランドのヨーグルト

**市内全ての小中学校
約7000人
に実施**

さめの唐揚げ



気仙沼産南三陸米

フカヒレあんかけ(フカヒレ丼)

塩は海水から
砂糖の代わりに蜂蜜
とろみに南三陸米の米粉
出汁にサンマ節と三陸昆布
調味料まですべて地産食材！

調味料まで含めた地産100%給食は全国初！



行動④ 月刊 学校給食への掲載



特集① 地域をつなぐ「地産地消給食」

- ② 学校給食100%地産地消運動 白井壯太郎
- ③ 「学校給食100%地産地消運動」を支えた人たち 高越士郎/大島忠俊/白幡勝美
- ④ 地元を見つめ直し、つながりを知る地産地消給食 阿部正人



⑤ [5月]石川県 ぎょうの給食 なーに? 杉崎幸子
豆のカラフルサラダ / 春キャベツのパンパング



- ⑥ 食育のついで 壁新聞で食農体験活動をPR! 編集部
- 子どもの心からた「環境・食への」
- ⑦ 草刈り体験とごぼう 上原優子
- ⑧ 思春期一輝とき(24) 奥田康子
- ⑨ パケン痛つりが育んだ言葉 田島裕司
- ⑩ ごぼうはトマージュス 村上祥子
- ⑪ タローと作る給食レシピ5月 ポテトのみそチーズ焼き 関 はる子

特集1 地域をつなぐ「地産地消給食」

学校給食100%地産地消運動

(社) 気仙沼青年会議所
第41代理事長
白井 壯太郎

はじめに

私たちの暮らす気仙沼市は、宮城県北の東部に位置し、両側を豊かな山々に囲まれ、三陸海沿いを臨む日本有数の水産都市であります。またこの三陸沿岸地域というのは全国的に見ても食料も豊富で、食料自給率も非常に高い地域であるといえます。しかしながら、近年地域に暮らす人々の地元文化、そして地産地消である水産物に対する関心が年々低くなってきている傾向にあり、地元で水揚げされる魚、数々の賞を受賞している水産加工食品、全国に輝いたお米などがあるにも関わらず、地域の食についての知識が乏しくなっているのも現実であります。

100%地産地消給食を実施しよう!

(1) 取り組みの経緯
地産地消、食育という言葉が今、全国に広がっておりますが、何のための地産地消であり誰のための食育なのか、本来の目

的というものを考えながら、私たち一人ひとりの意識改革も含め、学校給食というものの重要性、「生きた教材」としての活用が今こそ求められております。

そこで私たち(社) 気仙沼青年会議所は、昨年1月に開催された(社) 日本青年会議所連合会での提言に基づき、翌2月「学校給食100%地産地消運動」に関する要請書を作成し、私たちの活動拠点である気仙沼市をはじめとする日一市二町の市長ならびに教育長あてに同要請書を出させていただきました。気仙沼商工会議所、宮城大学、県地方振興事務所、生産者団体である気仙沼漁業関係者、JA内三陸、そして市内小中学校の各PTA連合会、地元マスコミ各社に至るまで、協力依頼書を出させていただき、皆様の承諾を得たかたちで、この活動をスタートいたしました。

行政と民間との連携が求められている今、市民一体となって進めるこの運動は、想像以上の困難があり、それを克服するところに意義がありました。それぞれの立場は違っても目的は同じ、さまざまな固定観念を乗り越えていかねれば、決して前に進むことはできませんでした。

業界誌にて全国の学校給食関係者へ紹介!



行動⑤ 地元スーパーにて販売



**地元スーパー 水産加工会社の協力のもと地産地消給食を再現
フカヒレ丼とフカ唐揚げを
限定販売！
一般市民の方々にも提供。
地産地消メニューを体験。**

市民の方々にも地産地消給食を提供！



子供たちの反応

- 100%地産給食を楽しみにしていました
- 次回は献立作りにも参加したい
- とてもおいしかった
- 気仙沼に生まれて良かった
- まだまだ知らないおいしいものたくさんある
- 家族にも100%地産地消給食を作ってあげたい
- 感謝の気持ち忘れずたべたい
- 月一でも続けてほしい
- 80%でいいのでときどき出してほしい

「100%地産地消給食」に思う

気仙沼・鹿折小4年生の感想文から

献立作りに参加したい
金成希桜子さん

わたしが、地産地消 給食で良かったらと 沼は、海、山川に恵 思つては、気仙沼 産にたわぶって、い、し物がとれる事が分 しかもれなで、新せ さんまでです。そし かまた、

わたしが、地産地消 給食で良かったらと 沼は、海、山川に恵 思つては、気仙沼 産にたわぶって、い、し物がとれる事が分 しかもれなで、新せ さんまでです。そし かまた、

り入れて、味わ のです。自分たも 給食の献立作りも する

ボスターで紹介した 熊谷

一月二十六日は、 地産地消給食は、 100%地産地消給 食は、とてもおいし くと感じて、その 100%地産地消給食は、 100%地産地消給 食は、とてもおいし くと感じて、その 100%地産地消給食は、 100%地産地消給 食は、とてもおいし くと感じて、その

このことを生かし、 仙沼を観光するボスタ 1にまめたいと思っ ます。

しとい思いま。 例はハチミツで すこのハチミツは、 力をあげて、アカヒ かもれないの おかんけの味づけに 使わたった。 手が手に入らなかった

でも、いつでも、時々出 してほしいと思っ ます。

百パーセントでな ても、ハチミツでな ても、いつでも、時々出 してほしいと思っ ます。

で、たろれしいなど のお話を知りました。 しょう油、さつまいの、で、養士さんがさ 思い、考えました。実 たさんの方々に感謝 わりのハチミツを調 味までこだわって探 かりたいと思って した。ボスターにおい いかんを給食を食べたい、 かに。

地産地消給食に思 気仙沼鹿折小4年生の感想文から

わたしが、地産地消 給食で良かったらと 沼は、海、山川に恵 思つては、気仙沼 産にたわぶって、い、し物がとれる事が分 しかもれなで、新せ さんまでです。そし かまた、



今後の課題と展望

- **地産食材と安価な給食費**
- **組織の引き継ぎと継続**
- **地産給食の定例化**
- **近隣の地域との食材交流**
- **新たなビジネスラインの構築**
- **農商工連携の活用**
- **首長自らによるトップセールス**



100%地産地消運動を通して気付いたこと

- まちの発展の歴史と基幹産業のつながり
- 食料産業の重要性
- 生産者への感謝の気持ち
- 国産食材回帰への必要性
- 学童期に学ばせる食育の重要性



まとめ





私たちに出来ること

- **考えるだけではなく行動に移すこと**
- **地域独自の産業に目を向けること**
- **地域力を結集させること**
- **常に次なるステップへ邁進すること**



ありがとうございました

社団法人気仙沼青年会議所

2010年度スローガン

Change Challenge Chance

世界へはなて 誇り高き気仙沼JC

